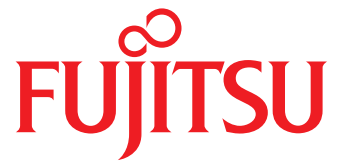


株式会社 富士通ゼネラル

第103期中間報告書

2021年4月1日～2021年9月30日



サステナビリティレポート2021、統合報告書2021を公開しています

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当中間期は、部品・海運輸送逼迫に伴う生産・出荷延伸があるなか、海外向け空調機を中心に拡販を進め増収となりましたが、素材・部品、海上運賃高騰などの影響が大きく減益となりました。コスト環境は下期も想定以上に厳しいなか、生産・出荷を早期に正常化し、空調機の堅調な需要に対応するとともに、売価改善、コストダウンを進め、通期では前期並みの利益を確保する計画です。

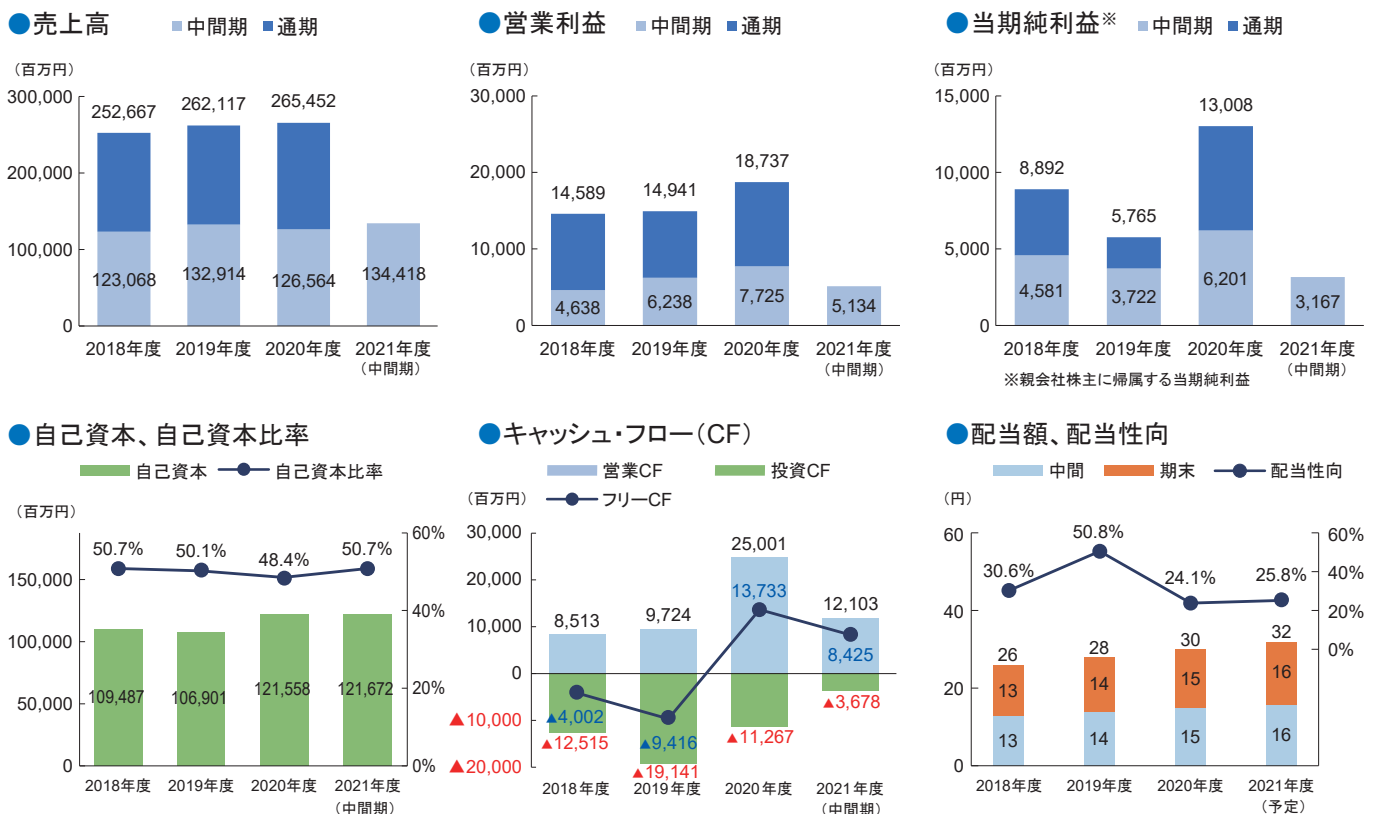
当社グループは、「サステナブル経営」を成長戦略の中核に据え、中期経営計画の達成に加え、空調機、情報通信システム、電子デバイスの各事業の長期的な成長・発展を図ることで、快適・安心・安全で持続可能な社会実現に貢献し、ステークホルダーのみなさまの期待に応えてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、なにとぞ倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
齋藤 悦郎

連結業績ハイライト



空調機部門



ゴク暖
nocrria
ノクリア

サステナブル経営の一環として販売促進に努める
暖房強化エアコン「ゴク暖 ノクリア」DNシリーズ（左）、ZNシリーズ（右）

WATERSTAGE™

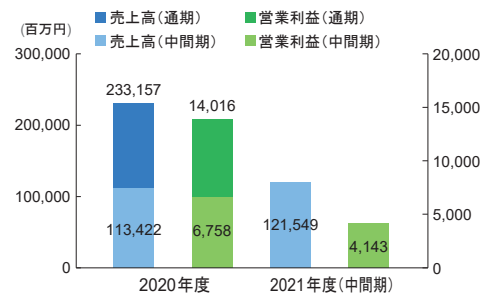


補助金政策を背景に販売好調な
ATW（ヒートポンプ式温水暖房システム）

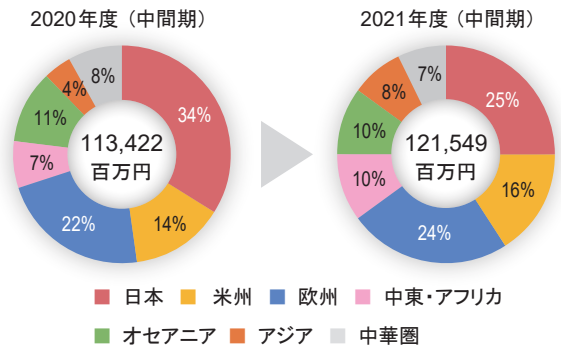
天候不順等の影響を受けた国内向けの販売は減少しましたが、重点市場である北米、インド、欧州向けを中心に海外向けの販売が増加し、売上高は1,215億4千9百万円（前年同期比7.2%増）となりました。営業利益は、増収効果はあったものの、素材・部品価格や海上運賃の高騰、生産地国通貨高などの影響が大きく、41億4千3百万円（同38.7%減）となりました。なお、部品・海運輸送逼迫による下半期への生産・出荷延伸が一部ありますが、設計、調達方法、生産体制の見直しや物流面の対策など、早期正常化に向けた対応を進めています。

日本	住宅設備ルート向けの販売は堅調に推移したが、量販店ルートでは天候不順に加え、採算性を重視した売価政策をとった影響や、部品不足による一部機種種の生産減の影響もあり、売上減
米州	北米において好天等で需要が堅調に推移するなか、ルームエアコンの販売増、VRF、全館空調方式エアコンも商品ラインアップ拡充等で販売が伸長し、売上増
欧州	南欧の市況回復等でルームエアコンの販売増、ATWも補助金政策で伸長し、売上増
中東・アフリカ	市況は低迷しているものの、前年度から出荷延伸した商品の納入等により、売上増
オセアニア	部品不足等に伴う生産影響によりルームエアコンの出荷が減少し、売上微減
アジア	インドのルームエアコン販売が市場を上回って伸長、ソリューション案件好調で、売上増
中華圏	ルームエアコンの販売は前年同期を上回るも、VRFのプロジェクト案件減少により、売上減

【売上高・営業利益】



【地域別売上高構成】



情報通信・電子デバイス部門

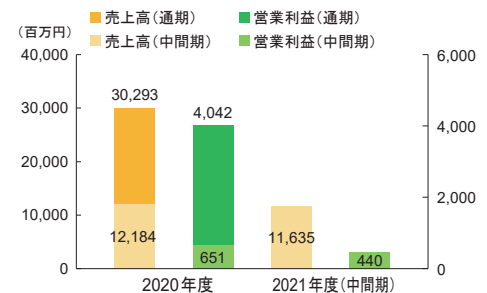


電子デバイス部門で新開発した「小型GaNモジュール」

電子デバイスの販売は増加しましたが、情報通信システムの販売減により、売上高は116億3千5百万円（前年同期比4.5%減）、営業利益は4億4千万円（同32.4%減）となりました。

情報通信システム	防災システムの納入案件減少により、売上減
電子デバイス	電子部品・ユニット製造の販売増、車載カメラの販売も回復し、売上増

【売上高・営業利益】



トピックス

当社グループは、持続可能な社会実現への貢献を通じて、事業を拡大させることを改めて成長戦略の中核に据え、「地球との共存」「社会への貢献」「社員との共感」を3つの柱とする「サステナブル経営」に取り組んでいます。そのなかで、「地球との共存」「社会への貢献」についての取り組みの一部をご紹介します。


地球との共存 地球温暖化対策への貢献、循環型社会への貢献

〈寒冷地エアコンの強化〉

暖房は、石油やガスなどの化石燃料で多くの温室効果ガスを排出する機器が主流です。そのような暖房機器をエアコンに置き換えることで、温室効果ガスの排出量削減が見込まれます。当社は、このように「サステナブルな暖房」をお客さまに提供し、「世界の暖房文化を変える」を使命として、温室効果ガス削減に努めてまいります。



「ゴク暖 ノクリア」ZNシリーズ
(本年10月に発売、業界トップクラスの暖房能力と省エネ性を実現)

 【当社独自の「サステナブル・プロダクト（サスプロ）」認定制度】
当社は、社会課題を解決し、持続可能な社会実現への貢献度が高い商品・サービスを「サステナブル・プロダクト（サスプロ）」と社内認定しています。「ゴク暖 ノクリア」ZNシリーズは、そのなかでも特に貢献度が高い商品として「サスプロ・ゴールド」に認定しています。



北海道、東北などの12道県に向けてそれぞれ個別のテレビCMを放映（写真は北海道バージョン）

〈カーボンニュートラル〉

2030年度までに、当社の事業活動における温室効果ガスの排出実質「ゼロ」を目指します。当社が取り組む主な施策としては、生産拠点・事務所における再生可能エネルギー（太陽光発電等）の活用、省エネ設備の購入などがあります。これらを早期に取り組むことで、できるだけ早い段階でのカーボンニュートラル達成を実現してまいります。

さらに、省エネ技術の向上やサスプロの開発促進によって、当社製品使用時の温室効果ガス排出量削減にも取り組んでまいります。



家電リサイクル事業を行う子会社(株)富士エコサイクルに設置した太陽光発電システム

社会への貢献 健康・清潔・安全な社会、空間提供、社会課題解決へのイノベーション創出

〈紫外線照射装置-エアロシールド-〉

エアロシールドは、紫外線による浮遊菌・ウイルス対策で高い効果を発揮し、人のいる空間で常時利用できます。病院や介護施設、学校・保育施設、飲食店、商業施設、空港など様々な施設で利用されており、現在では救急車向けの開発も進んでいます。今後も展示会展出や広告・宣伝に積極的に取り組み、本製品を通じた健康・清潔・安心な空間の創出を提案してまいります。



エアロシールドを出展した展示会でTVインタビューを受ける様子



JR西日本様の主要指令所に設置されているエアロシールド

〈新規事業創出プログラム FIC (The Future of Innovation Challenge)〉

全世界のグループ社員から「快適・安心・安全で持続可能な社会の実現」に繋がるアイデアを募集・選考し、事業化を目指す取り組みを行っています。10年後、20年後の未来を見据え、子どもが明るく希望を持って暮らせる社会の実現に向け取り組んでいます。2020年度に採用されたウェアラブルエアコン「コモドギア」に続く新たな価値創出を進め、今後も持続可能な社会実現への貢献を目指してまいります。



新規事業創出に向けたオンラインワークショップの様子

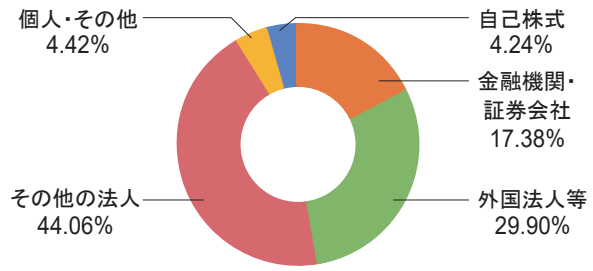


FIC（社長を含む役員や各部門の審査員を前にしたプレゼンテーションの様子）

株式の状況 (2021年9月30日現在)

発行済株式総数…………… 109,301,660株
株主数…………… 4,864名

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
定時株主総会	毎年6月	郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
基準日	定時株主総会・期末配当：毎年3月31日 中間配当：毎年9月30日	(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
公告方法	電子公告 (下記ウェブサイトに掲載いたします) https://www.fujitsu-general.com/jp/	上場証券取引所	東京 (証券コード：6755)

ホームページのご案内

・IR情報 (株主・投資家の皆様へ)
決算情報をはじめとする経営情報を掲載しています。
www.fujitsu-general.com/jp/ir/



・CSR
統合報告書、サステナビリティレポートなどCSR情報を掲載しています。
www.fujitsu-general.com/jp/csr/



FUJITSU GENERAL Way
企業理念

Our Mission

— 共に未来を生きる —

私たちは、革新的なモノづくりを通じて、
世界中のお客様と社会のために、
安らぎに満ちた、今日にない明日を届けます。

Our Philosophy

自発的に取り組みます

私たちは、自己成長のための努力を惜みず、
たゆまぬ創意工夫と先見力で、自ら新しいことに挑戦します。

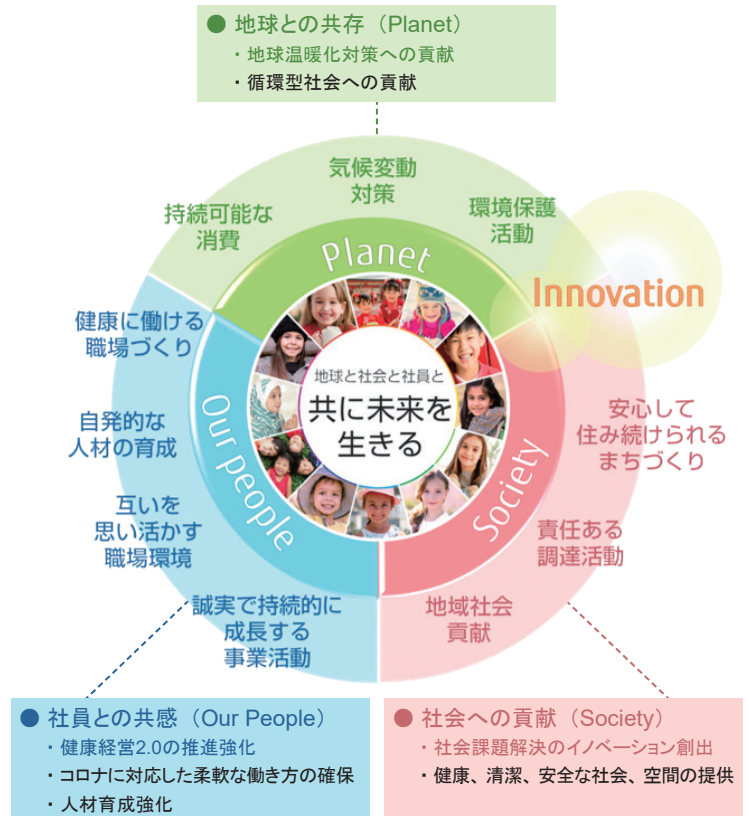
人を思い活かします

私たちは人を思いやり、異なる文化と多様性を活かし、
協調と対話を通じて、人の可能性を最大化します。

誠実さを大切にします

私たちは、誠実さを旨とし、常に高い倫理観を持って、
人として正しい道を歩みます。

「サステナブル経営」の重点テーマと主な施策



株式会社 富士通ゼネラル

〒213-8502 川崎市高津区末長三丁目3番17号
TEL 044(866)1111 (大代表)